

善福寺川と神田川が合流する武蔵野台地東部(通称「峯台地」)を歩き、遺跡群のある地域をめぐる

約10,000歩

- 1 方南峰遺跡** 堀ノ内 1-3

善福寺川右岸の遺跡で、数多くの発掘調査が行われています。縄文時代～古墳時代の住居跡が多数発掘され、特に弥生時代の集落跡は区内最大規模と考えられています。
- 2 釜寺東遺跡** 方南 2-6

神田川左岸の遺跡で、古墳時代後期(7世紀前半)の集落跡が発見され、一部は東京都の史跡として公園の下に保存されています。また、出土土器は区の指定文化財です。
- 3 東運寺** (3316)5801 方南 2-5-4

②の遺跡名にもなっている「釜寺」はこの寺の通称で、本堂の屋根にある釜は、安寿と厨子王の物語にある「身代わり地蔵」の伝説にまつわるものです。16世紀後半に開創した浄土宗寺院です。
- 4 向方南遺跡** 方南1-51・52

神田川右岸の縄文遺跡で、かつての川の周辺から土器や石器、木製品、くるみというような様々な材質の遺物が多量に出土しています。また、出土遺物は区の指定文化財です。
- 5 文殊院** (3328)2077 和泉 4-18-17

白金台から移転した真言宗(高野山真言宗)寺院です。
- 6 向山遺跡** 堀ノ内 2-5

善福寺川左岸の遺跡で、古墳時代後期や、区内では希少な平安時代の住居跡などが発見されています。また、江戸時代の遊び道具の泥めんこ等は区の登録文化財です。
- 7 堀ノ内熊野神社** 堀ノ内 2-6-6  
(3311)0105 太宮八幡宮

堀之内村の鎮守社。総檜造の社殿彫刻は豪華・精巧なもので、区内随一ともいわれます。また、境内の享和元(1801)年銘石造狛犬は、区内では古い年代のものです。
- 8 東円寺** (3381)9292 和田 2-18-3

16世紀後半に開創した真言宗(豊山派)の寺院で、江戸三十三観音札所のひとつです。
- 9 立法寺** (3381)6091 和田 2-16-13

日蓮上人自作と伝わる通称「感応の祖師像」が安置されています。千駄ヶ谷から移転した日蓮宗寺院です。
- 10 杉並能楽堂** (3381)2279 和田 1-55-9

明治43(1910)年に、狂言大蔵流の山本東次郎家が本郷へ建てた能楽堂を、昭和4(1929)年に当地へ移築したものです。舞台は、彦根藩井伊家に残された江戸城三の丸の図面をもとにしたといわれています。
- 11 民間信仰石塔** 和田 1-58

庚申塔・地蔵塔が3基ずつ、計6基の石塔があります。悪霊退散や村民安全などを祈願する目的で、地域の講に所属する人々がつくったといわれます。

